

# 『さっきゃま魂』

R5. 2.8 第15号

発行人：校長 中山 未永

## 前川清さんに会える！

朝から運動場を走っていた子どもが、興奮した様子で話しかけてきました。

「ほく、前川清さんに会えるんですか？」

「そうだよ。崎山小学校に前川清さんが来るよ！」

「ほく、ずっと前川清さんに会いたいと思ってた。」

私の言葉に嬉しそうに反応し、前川清さんが出演されているテレビ番組のことを詳しく話してくれました。

1月中旬頃、テレビ局から電話があり、次のような話をされました。

「2月23日（木）に、福江文化会館で、NHK「新・BS日本のうた」の公開収録がある。その収録に前川清さんも出演し、翌日まで五島に滞在することになっていて、五島での番組制作を計画している。来年度末に統合する崎山小学校のことを新聞で知り、是非訪問させてほしいと思っている。」

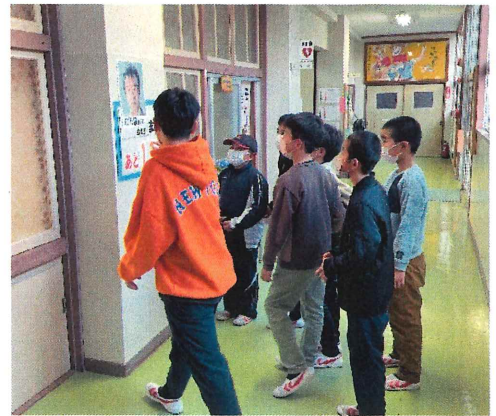
突然の話でとてもびっくりしましたが、子ども達の頑張る姿や崎山小学校の良さ、崎山のすばらしさをたくさんの方々にも知ってもらいたい機会と考え、快く取材を受け入れました。また、前川清さんとのふれあいが、子ども達にとっても大切な思い出になるとも思いました。

早速、校長室前のカウンタダウンボードを、「卒業式まで」から「前川清さんに会えるまで」に貼りかえました。そのボードを見た子ども達の会話もはずんでいます。

「前川清さん知ってる。」「テレビで見たことある。」「旅好き、見てるよ。」「学校に来るの？」

前川清さんが本校に来て下さるのは、2月24日（金）、偶然にも授業参観日と重なりました。子ども達と前川さんの楽しいふれあいを、保護者の皆様にもゆっくり見ていただきたいと思っています。前川さんからは、「子ども達への応援」の意味で、歌のプレゼントもあります。今後の打合せの中で、詳しいスケジュールが決まっていますが、授業参観後に体育館に移動して前川さんの歌を聞くことになると思いますので、当日の学級懇談の時間が当初の計画より遅れることになりそうです。急な日程変更で、ご迷惑をおかけしますがご協力をよろしくお願い致します。

なお、テレビ局の方は、「子ども達は、前川清さんのことを知っているだろうか。」ということをお心配されていました。子ども達に尋ねると、意外と知っている子どもも多く安心しましたが、是非、ご家庭でも、前川さんのことを話題にさせていただきたいと思っています。



## 「はきはき返事」は当たり前！

1月29日（日）『青少年健全育成意見発表会』が福祉保健センターで開催されました。そこで、本校5年児童が、崎山地区の代表として意見発表を行いました。事前に、発表原稿を読んでいたので、本人はとても緊張しているということでしたが、私は安心して本番を待ちました。

待っている間に私が考えていたことは、名前を呼ばれた後の「返事」でした。これまで、学校では「はきはき返事」を合言葉にし、さわやかな返事ができる子どもを育てようと取り組んできました。その取組の成果は・・・期待しながら、そのときを待ちました。

「野口さん、お願いします。」

「はい！」

期待通りのさわやかな返事が会場いっぱいにも響きました。隣にいた方も、思わず「お〜」という声をあげていました。崎小の良さを見せてくれた野口君、お疲れ様。そして、ありがとう。

